

自己評価公表シート

平成 29 年度 社会福祉法人徳風会

(実施期間：平成 30 年 1 月 1 日～3 月 31 日)

1、本園の保育目標

健康で安全な暮らしのできる子 自分のことは自分でできる子 友達と仲良く遊べる子 自分から進んで取り組み工夫する子 心情豊かな子

2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

良好な保育の質の確保のための人材の育成、次年度に向けての人材の確保 「子ども子育て支援制度」による保育時間延長へ向けての見直し。 健全な保育所運営に向けての業務内容の見直し。

3、評価項目と現在の取り組みの状況

評価項目	取り組み状況
保育計画の計画・実施に関して、保育士間の共通理解を持つ	保育目標のもと、保育の計画に当たっている。 学年別会議等で共通理解を持つよう努めている
子どもの姿を的確につかみ、保育に活かす	子どもの生活の実態に合わせ、保育を行っている。 東部療育センター等の助言を受けている。
教育の質の向上のために、様々な研修に参加する。また、園内研修を実施する	県・市が行う研修に可能な限り参加している。 各年齢別の会議、給食会議等を行なっている。
保護者の思いの把握に努め、適切に対応する。	保護者からの様々な意見を真摯に受け止め、改善すべきことについては対応をしている。保護者参加の行事等で、園の考えを伝えるよう努めている。

4、項目別の評価の集計

項目	よくできている	まあまあできている	あまりできていない	できていない
保育の計画性・共通理解	17%	83%		
計画に基づく保育の実施	33%	50%	17%	
計画・実施の反省・評価		50%	50%	
子どもの姿の把握	67%	33%		
保護者とのかかわり		100%		
関係機関とのかかわり	17%	83%		
研修への参加・実施		67%		33%

*評価を行い、上記のような結果が出た。具体的には、下記のような意見が出された。

5、今後取り組むべき課題と実践

項目	具体的な課題の内容
保育計画の計画・実施に関して、保育士間の共通理解を持つ	<ul style="list-style-type: none"> ・各クラスや職員同士で個別に話し合いや反省は行っていたが、非常勤職員も含めた担任全員での話し合いの場はあまりなかった。 ・個々の経験や意識に差があり、子どもへの接し方など共通認識を持つことが難しい事が多かった。 ・保育の実施は計画的に行う事が出来たが、日々の業務に追われてしまい、実施後の反省を話しあう機会があまりもてなかった。今後は、話し合う時間を設け、次の保育につなげていきたい。 ・日々の保育に追われることが多く、全体での話し合いができなかった。話し合いの場を設けていきたい。また、保育がマンネリ化していたので改善したい。 ・日々の保育の中で、個人で反省することは出来ても、余裕がなく、学年で反省・評価する機会がなかなか持つことが出来なかった。今後は、学年で情報交換や話し合いを積極的にを行い、より良い保育が出来るように心掛けていきたい。 ・保育計画などは保育士間で話し合いながら立てることが出来たが、業務の都合で予定を変更したりする事があった。今後は、実施が可能なよう計画を立てたり、常に計画を見直していく等の改善をしていきたい。
子どもの姿を的確につかみ、保育に活かす	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが落ち着いて過ごせるよう、その都度話し合いをして保育室の工夫をした。パーティーで部屋を区切ったり、絵カードや写真を使うなどの工夫をした。
教育の質の向上のために、様々な研修に参加する。また、園内研修を実施する	<ul style="list-style-type: none"> ・研修参加が少なかったため、次年度は参加を増やし、スキルアップを目指したい。 ・毎日子ども一人ひとりの姿をよく視診し、それぞれに合わせた声かけ、配慮を行う事が出来た。しかし、日々の保育のことばかりで研修へ参加することが出来なかった。今後は積極的に参加し、自己のスキルアップにつなげていきたい。

6、次年度に向けて

日々の保育に追われているために、保育の計画・反省をするための時間が十分に取れない。また、職員間で保育に対する共通理解をもつための余裕が充分にない、というのが現在の状況である。

一方、個々の保育士は、目の前の課題に対して前向きに取り組んでおり、組織として課題の解決に向けて取り組んでいきたい。また、研修への参加が大きな課題であるが、積極的に研修に参加できるような環境整備に取り組みたい。

人材の確保については、昨今の社会状況も大変厳しいものがあり、十分な確保が出来なかった。また、保育園の業務の見直しは随時行っているが、それ以上の業務の増加が伴っており、十分な業務の軽減は得られていない。